

F Mアップルウェーブ 第124回放送番組審議会

開催日時	令和3年6月26日(土) 12:00~13:00
開催場所	土手町コミュニティパーク(弘前市土手町)
出席委員	委員長 佐藤 信隆、副委員長 鳴海 清彦 委員 佐藤 浩之、渋谷 拓弥、佐々木 裕和、福島 由美
会社側出席者	代表取締役社長: 一戸 勝美、常務取締役: 倉田 正直 放送部部長: 佐藤 誠、副部長: 花田 由香子
議題	(1) 番組に対する意見要望 (2) 次回開催日について 9月25日(土)
議事の概要	<p>○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>1) 課題番組 タヤケワイドあかねルート内『たくれの放送室』</p> <ol style="list-style-type: none">① とても良いコーナー。弘前は出身地ではないが、放送日によってバラエティに富んだ内容になっているので楽しく聴けた。自分の校歌が聴きたくなる。生徒会による学校の紹介は、生徒たちがとても積極的に自主的に取り組んでいる様子がかがえた。最後の決め台詞が、大人にも良い効果があると思った。② それぞれの校歌を聴けるのが良い。統廃合が進んで今は聴けなくなった学校の元々の校歌もあれば良い。校内放送のイメージというのわかりやすい。弘前工業の生徒会長が女性というのに驚いた、時代を感じた。コミュニティ放送の強みを活かして、1校を2、3日かけて掘り下げるような内容があっても良いのでは。地元密着で、生徒を応援できるような放送にしてほしい。③ 制作する側の熱量を感じる回もあれば、校歌を流すだけの回もある。校歌だけではなく、その制作者や学校の背景などを取り上げてみては。自分の卒業校の校歌が流れてくるとやはり嬉しい気持ちになる。歴史のある学校と、近年制作された学校の校歌の雰囲気から時代を感じるのも面白い。個人的には夕方ではなく、朝に聴きたい。④ いい番組だとは思いますが、テーマが感じられない。学校の中でも何かに特化した紹介の仕方をするべき。校歌の歌詞を掘り下げるとか、校訓を紹介しながら関連付けるなどしてほしい。生徒たちが学校を紹介している回では、生徒会長が説明するだけではなく、個人的な気持ちなどをのせてもよかったですのではないかと。⑤ 校歌の紹介でも生徒たちの声で紹介するとか、コメントがあれば良い。作詞者、作曲者がだれなのかもしっかりアナウンスしてほしい。そうすることで学都弘前の歴史が垣間見えることもあるのでは。統廃合などで市内の学校も少なくなっているため、統合前や今は無い学校の校歌も紹介してほしい。番組を通じて歴史的な背景を紹介してほしい。⑥ 「たくれの放送室」というタイトルがとても魅力的で、郷愁を感じて昔を思い出せる。校歌は学校を象徴するものであり、しかし校歌だけを聴いても学校のイメージがわからない。どれも同じように聴こえてしまう。そういった点でもその学校の特徴・特質、校歌にまつわるエピソードなどをしっかり紹介してほしい。高等学校は甲子園などマスコミに取り上げられることもあるが、小学校はまず無いので、ぜひ多くの学校を、校歌だけではなくその背景なども含めて取り上げてほしい。 <p>【審議機関の答申または改善意見の公表】</p> <ol style="list-style-type: none">1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布2) FMアップルウェーブのホームページに掲載